

パラグアイ海外邦人安全対策情報

(令和2年4月～6月)

1 安全に関する情報

外務省海外安全ホームページで、パラグアイ国内の以下の地域に危険情報が発出されていますので、ご注意ください。

●コンセプション県ウブ・ジャウ市と隣接するアマンバイ県内の県境付近、コンセプション県の一部、サン・ペドロ県の一部、アマンバイ県カピタン・バド市、アルト・パラナ県プレシデンテ・フランコ市

:「レベル2:不要不急の渡航は止めてください。」(継続)

●アスンシオン市及び周辺、アマンバイ県ベジャ・ビスタ・ノルテ市、ペドロ・ファン・カバジェロ市、カニンデジュ県サルト・デル・グアイラ市、アルト・パラナ県シウダ・デル・エステ市、イタプア県エンカルナシオン市

:「レベル1:十分注意してください。」(継続)

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1)全般

パラグアイ国内では、オートバイを利用した拳銃使用の強盗事件、市街地での置き引き、車上荒らし等が発生しています。カメラや目立つ貴金属等を露出しない、不用意に貴重品を持ち歩かない、屋外で不急の携帯電話の使用は控える、カバンは身体から離さない等、強盗・盗難の被害に遭わないように心掛けてください。また、銀行や金融機関に出入りする客を狙った強盗事件も多く発生しています。金融機関をご利用の際は、日時や場所を変え常に周囲の状況を確認するようにしてください。

万が一強盗被害に遭った場合は、犯人の要求に従い絶対に抵抗しないでください。

(2)主な事件概要

- ・ 4月11日午後8時頃、セントラル県ルケ市の商店に、5人組の強盗が入り従業員を拳銃で脅し、現金及びパソコン等を奪い逃走した。
- ・ 4月20日午後8時30分頃、アマンバイ県サンハ・プタ市の牧場で、牧場労働者が2人組の武装犯に射殺される事件が発生した。
- ・ 5月8日午後9時頃、セントラル県サン・アントニオ市のビール工場に、5人組の強盗が入り従業員を拳銃で脅し、現金約5億グアラニー(約83,000米ドル)を奪い逃走した。
- ・ 5月18日午後1時16分、アルト・パラナ県プレシデンテ・フランコ市サン・ロレンソ地区のスーパーマーケット内にある ITAU 銀行の窓口で強盗事件が発生した。覆面をした2人組が職員を拳銃で脅し、現金2,200万グアラニー(約3,600米ドル)を奪い逃走した。

3 誘拐・脅迫事件発生状況

特に無し。

4 日本企業の安全に関わる諸問題

事務所や店舗等の強盗被害が多発しており、多額の現金が扱われる業種や日時を狙って犯行に及ぶケースが多くみられます。情報開示範囲を最小限に留め、情報漏洩に注意してください。